



貧困地区での ホームステイ体験

セブ島はリゾートのイメージがありますが、貧富の差が激しく、貧困地域も多く存在します。しかし厳しい環境に置かれながらも、そこでは日々を笑顔で懸命に生きている人々がいます。

観光だけでは決して見ることのできない、セブ島の真の姿を、ホームステイを通して体験しませんか。

場所：セブ島 セブ市内

DAREDEMO HERO が支援している奨学生の家庭

期間：ご希望に応じて短期・長期が可能です

食事：朝・夜は家族と、昼は DAREDEMO HERO の子供たちと

ホームステイを通してできること

フィリピンの子供達と交流

フィリピン人と寝食を共にすることで、現地の生活、価値観を学ぶ
ホストファミリーと英語で会話することで英語の上達をはかる



ホームステイ先での一日の生活(例)

7:00 起床

7:30 家族と一緒に朝食

8:00 それぞれの活動先に移動

18:00 家族と一緒に夕食

18:30 シャワー

19:00 近所の子供達と遊ぶ

ホストファミリーと英語でお喋り

ホストファミリーと一緒に近所を散策

Luz 地区グルメ散策

夜風に当たりながら、近所の人たちとお喋り

22:00 就寝



ある日の朝食



家族で夕食



近所の人たちとの交流



フィリピン・ローカルグルメ

ホームステイ・持ち物チェックリスト

必要なもの	小さなカバン	貴重品は持ち歩きましょう
	トイレットペーパー	トイレにトイレットペーパーはありません
持っている と 便利なもの	小銭(1ペソ・5ペソ)	水を買う時、ジブニーに乗るとき
	正露丸や胃腸薬等	お腹が弱い方は特に
	薄手のタオルケット	寝るときにあると便利
	ポケットWi-Fi	レンタルサービスもございます
	小さなライト、懐中電灯	夜物を探すときに
	遊び道具	近所の子供と遊べるものがあると◎
	シャンプー&リンス	コンビニでも買えます
	ウェットティッシュ、 アルコール消毒	気になる方は
	英語の辞書	家族は英語で話してくれます

便利スポット

アヤラモール <徒歩7分>

セブ島随一の高級デパート

ブランド店から、café、本屋、スーパーマーケットまでなんでもあります

ウォーターフロントホテル <徒歩5分>

ルズ地区の目の前にある高級ホテル

ロビーには誰でも自由に入れ、クーラーの効いた所で少し休みたい方には最適
カフェやソファがあり、ゆっくりできます

ITパーク <徒歩7分>

セブ島のビジネスエリア

お洒落なお店が多いのが特徴

- ・セブンイレブン
- ・ファミリーマート
- ・Café (無料Wi-Fiが使用できるお店があります)
- ・レストラン
- ・芝生

よくある質問 Q&A

Q1 貧困地域でのホームステイで気を付けることはありますか。

A1 夜は1人で出歩くことはお勧めできません。Luz 地区はまだまだ治安の良くない場所が存在します。ホームステイ先の人と歩くことをお勧めします。

Q2 貴重品はどのように管理すればよいですか。

A2 基本、家に鍵をかけません。誰でも出入りが可能なため、貴重品は必ず肌身離さず身につけましょう。また大金を持ち歩くことはお勧めしません。

パスポート等は、事前に事務所でお預かりすることも可能です。それ以外のものはスーツケースに入れて施錠してください。

Q3 お風呂はありますか。

A3 お風呂場はありますが、シャワーはありません。水をかぶるスタイルです。

また、ホームステイ先の迷惑にならないように、なるべく夜は早い時間にお風呂に入ることをお勧めします。

Q4 消灯時間はありますか。

A4 だいたい夜8時くらいに消灯します。消灯後、家の中では静かに過ごしましょう。

Q5 家の中は暑いですか。

A5 すこし暑いですが。家にはクーラーはなく、天井にひとつファンがついています。

Q6 夜はどのようにして寝ますか。

A6 床にゴザを引いて、家族全員で寝ます。

Q7 食事内容はどのようなかんじですか

A7 基本的には、お米、おかず1品です。

Q8 Wi-Fi はありますか。

A8 ご自分でポケットWi-Fiをご持参することをお勧めします。

DAREDEMO HERO ではレンタルサービス(有償)もございます。詳しくはスタッフまでお問い合わせください。

Q9 門限はありますか。

A9 門限は特に決まっていますが、外出する際は、一言ホームステイ先の人にどこに行き何時頃帰るのかを伝えておきましょう。